

都市景観の演出だけでなく、温度変化や紫外線から建物躯体を保護し、さらには大気浄化やヒートアイランド現象の予防など、環境保全に高い効果を発揮する屋上および人工地盤緑化。カネソウでは、設計、施工、メンテナンスにまで配慮した屋上・人工地盤緑化に関連する製品をシステムで開発、「グリーンシステム」としてお届けします。

■製品ラインナップ

- 薄層屋上緑化
- 屋上緑化用ドレインカバー
- 人工地盤用ドレインカバー
- 土留擁壁用排水パイプ
- 屋上緑化用通水カバー
- 人工土壌用見切材
- 人工土壌用樹木地下支柱
- 散水システム



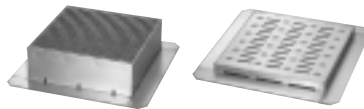
薄層屋上緑化 ルーフセダム工法

ルーフセダム工法は日本の気候に最適化した工法で、雨の多い季節でも風の強い季節でも安心のシステムです。もちろん、建物や人工地盤への影響もなく、頻繁なメンテナンスの必要もありません。



人工地盤用ドレインカバー BXB BXC

人工地盤などで人の通行する場所に設置する、ルーフドレイン用のカバーです。ステンレス製のボックスを柵形状にし、人の通行に耐える強度の蓋を備えています。施工条件に応じて押えコンクリート用とルーフタイル用を設定。蓋にはノンスリップ加工が施してあります。



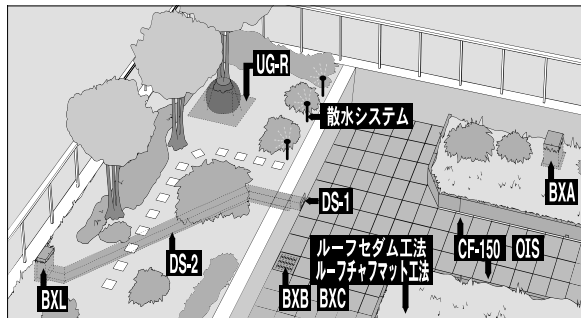
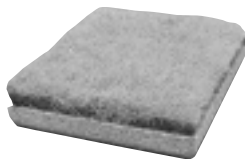
屋上緑化用ドレインカバー BXA BXL

人工土壌内に設置するルーフドレインをカバーする、ステンレス製のボックスです。土壌の飛散や流出を防ぎ、落葉やゴミによる雨水排水管の目詰まりを解消、建物の漏水事故の防止に貢献します。カバーは、メンテナンスに便利な蝶番式の点検蓋を備えています。



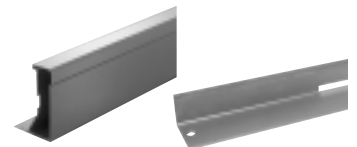
薄層屋上緑化 ルーフチャフマット工法

モミガラを固めた基盤に芝生を活着養生させたマットを使う屋上緑化工法です。植栽基盤は、優れた保水性と耐踏圧性を持ち固結しません。



人工土壌用見切材 CF・OIS

屋上や人工地盤の土壌見切材です。コンクリートブロックに比べ軽量で、屋上の荷重軽減を実現します。植込み設計のレイアウトの自由度、屋上の美観が向上します。



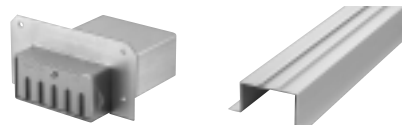
散水システム

植栽への散水を管理するシステムで、雨センサー・霜センサー・風センサーを取付ければ完全自動管理となります。スプレー式散水・ドリップ式散水・ポイント式散水があり、設置場所によって最適な方法をお選びください。



土留擁壁用排水パイプ DS-1 屋上緑化用通水カバー DS-2

排水パイプDS-1はコンクリートの擁壁部に設置し、植栽側からの土壌流出、通路側からのゴミの侵入を防ぎながら、双方向における通水・排水をスムーズに行います。通水カバーDS-2は植栽部の土壌内に設置し、土壌内の通水路を確保するためのアルミニウム製カバーです。



人工土壌用樹木地下支柱 UG-R

樹木の根鉢をベースプレートとベルトで支持する埋設型の樹木支柱です。また、ベースプレートの組み合わせにより、密度の高い植栽が可能となります。

